

令和元年度実施
沖縄県立学校実習助手及び寄宿舎指導員選考試験実施要項

沖縄県教育委員会

主なスケジュール（予定）

願書受付期間 令和元年9月2日(月)～9月20日(金) (郵送のみ)

※インターネットでの書類作成(電子申請)は、令和元年8月28日(水)～9月18日(水)

第1次選考試験日：令和元年11月2日(土) 1次合格発表：令和元年11月22日(金) 予定

第2次選考試験日：令和元年12月14日(土) 最終合格発表：令和2年1月15日(水) 予定

※台風等で延期になる場合のスケジュールは、「10 暴風雨時等の対応(6ページ)」参照

主管課 沖縄県教育庁学校人事課 (〒900-8571 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 13階)

1 目的

この試験は、令和2年度における沖縄県立学校実習助手及び寄宿舎指導員の採用に当たり、選考の資料とするために実施する。

2 選考で重視する視点

次の「実習助手及び寄宿舎指導員として求める人物像」に合致する者を選考する。

- 人間性豊かで、児童生徒への教育的愛情と使命感のある者
- 幅広い教養と専門的知識・技能を有し、常に学び続ける実践的指導力のある者
- 沖縄県の自然、歴史及び文化に誇りを持ち、多様性を受容し、グローバルな視点を兼ね備えた者
- 豊かなコミュニケーション能力を有し、組織力を活用できる総合的な人間力を持った者
- 児童・生徒の望ましい学習・生活環境を整えるために、教職員と連携して教育活動の充実に努めることができる者

3 選考採用職種(教科)及び採用予定者数

職 種	職 務 の 内 容	教 科	採用予定者数
実 習 助 手	高等学校及び特別支援学校高等部において、実験又は実習について、教諭の職務を助ける。	普通教科(理科・家庭科等)	5名程度
		農 業	4名程度
		工 業	3名程度
		水 産	1名程度
寄宿舎指導員	特別支援学校の寄宿舎において、児童生徒の日常生活上の世話及び生活指導に従事する。勤務は原則3交代である。	/	若干名

(注1) 受験申込みは、上記のうち一職種及び一教科に限る。

(注2) 採用予定者数は現時点での予定者数であり、今後変更になることがある。

4 受験資格

次の(1)～(3)の条件をすべて満たす者とする。

- (1) 地方公務員法(昭和25年法律第261号)第16条の各号のいずれにも該当しない者
- (2) 昭和59年4月2日以降に出生した者
- (3) 短期大学卒業(卒業見込みを含む。)相当以上の学歴を有する者

(注1) 高等専門学校、沖縄県立農業大学校本科、沖縄県立沖縄水産高等学校専攻科、沖縄職業能力開発大学校等を卒業した者及び専門士の称号を有している者を短期大学卒業相当とみなす。不明

な点は、沖縄県教育庁学校人事課に問い合わせること。

(注2) 日本国籍を有しない者で永住者等日本国内における活動に制限のない在留資格を有しない者は受験できない。

※ 地方公務員法（昭和25年法律第261号）抜粋

第16条 次の各号の一に該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 1 成年被後見人又は被保佐人
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 3 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 4 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、地方公務員法に規定する罪を犯し刑に処せられた者
- 5 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

5 出願手続き

出願の方法には、「インターネットを利用して必要事項を入力し、提出する方法(電子申請)」、「インターネットを利用して出願に必要な書類をダウンロード・印刷して手書きで記入し、提出する方法」、「郵送で必要な書類を請求して手書きで記入し、提出する方法」の3種類がある。いずれの場合も、最後は郵送による提出が必要となるので注意すること。

(1) インターネットを利用して必要事項を入力し、提出する方法(電子申請)

※インターネット接続、メールの送受信及び書類の印刷が可能な者は、できるだけこの方法で出願すること。

作業の流れ	ア 電子申請システム利用者IDの取得・基本情報の入力・必要書類の印刷 イ 電子申請終了後の各作業（本人の署名欄等への手書き、写真・切手の貼付等） ウ 書類の提出
入力期間	令和元年8月28日（水）0時～9月18日（水）21時59分
必要な環境	ア インターネット(電子申請)のできるPC端末 イ プリンター ウ A4用紙(通常のコピー用紙。色つきの用紙やケント紙等の厚紙は使用しないこと。) エ メールアドレス ※ 「pref.okinawa.lg.jp」、「s-kantan.com」のホスト名からのメールを受信できるように設定しておくこと。 ※ 受験願書・受験票等を印刷できる環境が必要になる。印刷できない場合は、(3)の方法により書類を取り寄せ、所定の項目を記入すること。
方法	ア 電子申請システム利用者IDの取得・基本情報の入力・必要書類の印刷 イ 電子申請終了後の各作業（本人の署名欄等への手書き、写真・切手の貼付等） ※ 詳細は、別添の「受験願書等作成要領(電子入力用)」を参照すること。 ウ 書類の提出 「(4) 出願書類の提出方法」に従って、書類を提出すること。

(2) インターネットを利用して出願に必要な書類をダウンロード・印刷して手書きで記入し、提出する方法

ダウンロード可能期間	令和元年8月28日(水)9時～9月20日(金)21時59分
方法	<p>ア 出願に必要な書類のダウンロード及び印刷 沖縄県教育委員会ホームページより、「受験願書」「受験票」「写真票」「得点・順位通知用封筒用紙(希望者のみ)」「出願書類提出様式」のそれぞれの様式および「受験願書等作成要領(手書作成用)」を各自のプリンターで印刷すること。書類は、一般的なA4サイズのコピー用紙等の白紙に印刷し、色つきの用紙やケント紙等の厚紙は使用しないこと。</p> <p>イ 書類の記入等 出願に必要な書類の記入や写真・切手の貼付等の作業を行うこと。 ※ 詳細は、別添の「受験願書等作成要領(手書き用)」を参照すること。</p> <p>ウ 書類の提出 「(4) 出願書類の提出方法」に従って、書類を提出すること。</p>

(3) 郵送で必要な書類を請求して手書きで記入し、提出する方法

請求受付期間	令和元年8月28日(水)～9月13日(金)
方法	<p>ア 出願に必要な書類の請求 次のあて先に、返信用封筒として、書類の送付先の住所・氏名(敬称は「様」か「殿」とすること。)を記入して205円切手を貼り付けた角形2号封筒(縦33.2cm、横24cm)を送付すること。請求する封筒の表面に「実習助手及び寄宿舍指導員試験願書請求」と朱書きすること。 あて先：〒900-8571 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 沖縄県教育庁学校人事課</p> <p>【注意事項】</p> <p>① 書類は令和元年8月28日(水)以降、順次返送する。往復の郵送に要する日数を考慮し、余裕を持って請求すること。</p> <p>② 返信用封筒は折り曲げてよい。</p> <p>③ 返信に速達を希望する者は、封筒上部に「速達」と朱書きし、485円分の切手を貼付すること。</p> <p>④ 教育庁学校人事課、各教育事務所及び沖縄県県外事務所等での配布は行わない。</p> <p>イ 書類の記入等 出願に必要な書類の記入や写真・切手の貼付等の作業を行うこと。 ※ 詳細は、別添の「受験願書等作成要領量(手書き用)」を参照すること。</p> <p>ウ 書類の提出 「(4) 出願書類の提出方法」に従って、書類を提出すること。</p>

(4) 出願書類の提出方法 ((1)～(3)共通)

出願に必要な書類は、**郵送のみ**受け付ける。

提出期間	令和元年9月2日(月)～9月20日(金) ※当日消印有効 但し、9月20日(金)に郵送する場合は、「 簡易書留 」の「 速達 」で送ること。
提出する種類	<p>ア 受験願書 (No 1、No 2) ※ 写真を貼付、No 1とNo 2の貼り合わせ</p> <p>イ 受験票 ※ 郵便はがきに所定の様式を表裏とも貼付、63円分の切手を貼付</p> <p>ウ 写真票 ※ 写真を貼付</p>

	<p>エ 得点・順位通知用封筒（希望者のみ） ※ テープ付き長形3号に所定の様式を貼付、84円分の切手を貼付</p> <p>※ 詳細は受験願書等作成要領（電子入力用または手書作成用）を参照すること。</p> <p>※ 受験願書の「写真欄」と写真票の「写真欄」に、願書提出の3ヶ月以内に撮影した写真（縦4cm×横3cm）を貼り付けること。写真の裏面には氏名を記入すること。</p> <p>※ 自分でプリンターを使用し写真を印刷する際には、写真用紙を利用すること。普通紙への印刷やプリントシールの利用は認めない。</p>
注意事項	<p>ア 出願書類は、角形2号封筒（縦33.2cm×横24cm）に「出願書類提出様式」をはがれないように封筒に貼付し、出願に必要な書類をすべて入れて送付すること。</p> <p>イ 「特定記録」または「簡易書留」は郵便局の窓口でのみ引き受けており、ポストに投函することはできないので注意すること。</p> <p>ウ 出願最終日に郵送する場合には、「簡易書留」の「速達」で送付すること。</p> <p>エ 書類が到着したか否かの問い合わせには応じない。各自で追跡サービス等で確認すること。</p> <p>オ 出願書類の記入漏れ等の不備、書類の不足のある場合は受け付けない（受験票を送付しない）。提出の際は「これからの手順（チェック表）」により、必ず確認を行い提出すること。</p>

(5) 受験票の発送

受験票は、受験資格審査の結果、申込内容に不備がなければ、令和元年10月中旬を めどに受験番号を付して返送する。受験票の発送をもって受験願書受理通知とする。

6 第1次選考試験

(1) 試験日時及び会場

日 時	令和元年11月2日(土) 9:00～12:00			
試験会場	沖縄県立南部農林高等学校（豊見城市字長堂182）			
時 間	9:00～9:20	9:20～9:40	9:40～10:40	11:00～12:00
内 容	受付	諸注意	専門試験	教養試験
所要時間	20分	20分	60分	60分

(2) 試験内容

試験名	内 容	
教養試験	実習助手及び寄宿舍指導員としての一般的な知識等を有しているかどうかを判断するために、自然科学、社会科学、人文科学、基本的な教育法規等について短期大学卒業程度の筆記試験を行う。	
専門試験	実習助手	普通教科 理科及び家庭科全般について
		農 業 農業全般について
		工 業 工業全般について
		水 産 水産全般について
寄宿舍指導員	寄宿舍指導員の職務全般について	

(3) 第1次選考試験の結果の通知

令和元年11月22日(金)に、県庁行政掲示板(沖縄県庁舎入り口)及び県教育委員会のホームページに第1次選考試験合格者の受験番号を掲載し、合格者には第1次選考試験合格通知を送付する。
なお、合否に関する問い合わせには応じない。

第1次選考試験の得点・順位通知は、結果発表後、1週間以内に希望者に対して発送する。

7 第2次選考試験(第1次選考試験合格者に対して行う)

(1) 試験日時及び会場

日 時	令和元年12月14日(土) 9:00～					
試験会場	沖縄県立総合教育センター本館及びIT教育棟(沖縄市与儀3丁目11番1号)					
時 間	9:00～9:30	9:30～9:40	9:40～10:10	10:25～11:15	11:35～12:15	13:20～
試験内容	受付	諸注意	適性検査	論文試験	コンピュータ実技	面接試験
所要時間	30分	10分	30分	50分	諸注意10分 実技試験30分	1人あたり 20分程度

(2) 試験内容

試験名	内 容
適性検査	職務遂行に必要な適性について検査する。
論文試験	指定した課題による小論文試験を行う。
コンピュータ実技	コンピュータの基本的操作について実技試験を行う。使用するOS・ソフトについては、第1次選考試験時に連絡する。
面接試験	職務遂行に必要な適性について個人面接を行う。

(3) 第2次選考試験の結果の通知

令和2年1月15日(水)に、県庁行政掲示板(沖縄県庁舎入り口)及び県教育委員会のホームページに第2次選考試験合格者の受験番号を掲載し、合格者には第2次選考試験合格通知を送付する予定である。

なお、合否に関する問い合わせには応じない。

第2次選考試験の得点・順位通知は、結果発表後、1週間以内に希望者に対して発送する。

8 候補者名簿への登載及び採用

- (1) 最終合格者は、令和2年度沖縄県立学校実習助手及び寄宿舎指導員採用候補者名簿に登載され、原則として令和2年4月に採用する。
- (2) 最終合格者の数は、年間の欠員見込み数に採用を辞退する者等の数を考慮して決定するため、合格しても採用にならないことがある。
- (3) 令和2年沖縄県立学校実習助手及び寄宿舎指導員採用候補者名簿の有効期間は、名簿登載確定日から1年間とする。

9 注意事項

(1) 出願・受験資格

- ア 提出書類は一切返却しない。
- イ 提出書類等は、記入要領を熟読の上、正確に入力・記入すること。
- ウ 受験願書の提出後は、受験職種・教科等の変更その他一切の内容変更・修正は受け付けない。願書の再提出も受け付けない。
- エ 提出書類に虚偽又は不正の事実があった場合は受験を認めない。また、後日発覚した場合には合格後であっても合格及び採用を取り消す。
- オ 令和2年3月31日までに必要な受験資格を取得できない場合は、合格を取り消す。

(2) 試験について

- ア 試験実施期間中における受験者及び試験係員以外の者の許可なき会場立ち入りを固く禁ずる。
- イ 試験全体を通じて、特別の許可がある場合を除き、試験会場内への車の乗り入れ、送迎のための会場内での車の乗り降りは禁止する。周辺での乗り降りについても、近隣の迷惑にならないよう注意すること。
- ウ 試験会場周辺への路上駐車、近隣施設への無断・迷惑駐車を禁ずる。特に、試験終了時に迎える車を近くで待機させることは、近隣の迷惑になるので固く禁ずる。
- エ 筆記試験、適性検査及び論文試験の持ち物は、次のとおりとする。

受験票、黒鉛筆（HB又はB）、消しゴム
上記のほかに、試験時間中に机の上に置きものは、シャープペンシル、鉛筆削り（手動、小型のもの。ナイフ不可）、時計（辞書や電卓の機能があるものや音が出るもの、スマートウォッチ（腕時計型情報端末）は不可。小型のものに限る。）、眼鏡、目薬、タオル、ハンカチ、ティッシュペーパー（携帯用のもの）に限る。
※ウェアラブル端末は、種類に係わらず一切不可。

- オ 試験当日、受験者は会場内では携帯電話及びウェアラブル端末の電源を切ること。また、試験会場内で録音・録画・撮影・通信・通話等が可能な電子機器を使用することを禁ずる。
- カ 試験会場内及びその周辺はすべて禁煙とする。
- キ 試験会場で出たゴミは持ち帰ること。
- ク 試験中のけが等について、会場では応急処置のみを行うので、各自、万一の事態に備えるほか、必要に応じて保険に加入するなどの準備を行うこと。

(3) その他

- ア 実施要項に関する事、電子申請に関する事その他試験に関する問い合わせは、受験する本人が直接行うこと。ただし、実施前の試験内容に関する事及び合否に関する事についての問い合わせには一切応じない。
- イ すべての合否判定において、試験科目のうち著しく低い点数の科目がある者は、その他の科目の点数にかかわらず不合格とすることがある。
- ウ 試験に際し、配慮が必要なことがある場合は、事前に申し出ること。
- エ 不合格者への結果通知は行わないので、沖縄県教育委員会ホームページや沖縄県庁掲示板を各自で確認すること。

10 暴風雨時等の対応

台風等、暴風雨時の試験実施については、原則として次のとおりとする。なお、試験前や試験当日試験の実施に変更が生じる場合は、沖縄県教育委員会ホームページ（「教職員採用等」>「令和元年度実施沖縄県立学校実習助手及び寄宿舎指導員選考試験」）に掲載するので、各自参照すること。台風以外の災害発生時も同様とする。電話での問い合わせは事務に支障が生じるため行わないこと。

<http://www.pref.okinawa.jp/edu/jinji/saiyo/index.html>

- (1) 暴風警報等発令中でも、当日朝、バスが発車から運行している場合は、試験を実施する。
 - (2) 試験開始後、バスが運行停止になった場合、別途指示する。
 - (3) 暴風警報等が発令され、バスが発車から運行停止になった場合、その日の試験は行わず延期する。
- ※ 第1次選考試験を予定している令和元年11月2日（土）に試験を行わなかった場合、令和元年11月9日（土）に日程を変更する。
- ※ 第2次選考試験を予定している令和元年12月14日（土）に試験を行わなかった場合、令和元年12月21日（土）に日程を変更する。

11 勤務条件等

(1) 給料諸手当

平成31年4月1日現在の初任給は、大学卒198,500円、短大卒175,500円で、経歴その他に応じてこの額以上となる。他に扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給条件に応じて支給される。

(2) 主な勤務条件

勤務時間は、原則として週38時間45分である。勤務時間の割り振りは、勤務校により定められる。休日等は原則として土曜日・日曜日・国民の祝日、慰霊の日（6月23日）、年末年始（12月29日～1月3日）である。年次休暇が年20日（初年度は15日）付与されるほか、産前産後休暇、育児休暇、育児休業、慶弔休暇、夏季休暇、介護休暇等がある。

(3) 勤務場所

沖縄県内すべての沖縄県立学校（離島を含む。）

<参考資料>

平成30年度実施 選考試験結果

職 種	志 願 者 数	合 格 者 数
実 習 助 手	136 名	13 名
寄 宿 舎 指 導 員	46 名	1 名
合 計	182 名	14 名

< 所 管 課 >

沖縄県教育庁 学校人事課 服務・選考試験班

〒900-8571 沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号（沖縄県庁舎13階）

TEL. 098-866-2730 FAX. 098-866-2724

※ お問い合わせは、沖縄県教育委員会ホームページ「お問い合わせフォーム」からお願いします。

「沖縄県教育委員会」>「教職員採用等」>「令和元年度実施沖縄県立学校実習助手及び寄宿舎指導員選考試験」>「お問い合わせフォーム」

<http://www.pref.okinawa.jp/edu/jinji/saiyo/index.html>